

10. 訓練及び研修、広域連携

議会BCPを踏まえ、災害時において、議員及び議会事務局職員が体制整備や行動基準、非常時優先業務を迅速かつ的確に行えるようにするとともに、それらの内容等について検証・点検し、さらに実効性を高め、防災意識の向上を図るため、防災訓練等を定期的に実施する。

また、議会BCPを踏まえたその他の訓練（図上訓練等）や災害対応についての研修を適宜実施する。なお、執行機関が実施する防災訓練等と連携した訓練などの実施についても検討する。

大規模災害等が発生した場合には、埼玉縣市議会議長会や近隣自治体議会等との共同による要望活動等も災害対応や共通する課題解決に大変効果的であると考えられる。そのためには、所沢市議会基本条例第29条の「他の自治体議会との交流及び連携」の規定も踏まえ、平時から広域連携を構築・強化することについて検討する必要がある。